

市の人事異動 消防の人事異動



4月1日付けで、総勢154人の人事異動を行いました(消防および退職者・再任用を含む)。福井県職員派遣・派遣解除を含む)。新採用は9人、退職者は11人です。

部長級

企画総務部長・川端秀和▼企画総務部政策局長(兼)企画総務部参事事務取扱・真田正幸
▼大野・勝山地区広域行政事務組合事務局長・堂下昭仁

課長級

▼企画総務部▼(政策局)総合政策課長・加藤智恵▼総務課地域振興室長・中屋克己▼産経建設部▼商工観光振興課長(兼)ふるさと公園六呂師いこいの広場サン・スポーツランド所長兼職業訓練センター所長・安達哲雄▼農業林業振興課長(兼)六呂師堆肥センター所長・森岡幸弘▼道の駅推進課長・常見和正▼建設整備課長(兼)大野市防雪基地管理棟管理者・猪嶋清文▼幹線道路課長・林広二郎▼建築宮繕課

課長補佐級

長・村上幸▼会計管理者(兼)会計課長・中島綾子▼越前おおの農業林業派遣・安田充▼監査委員事務局長・本多充▼教育委員会事務局▼生涯学習センター(兼)大野市生涯学習センター館長・横井一博▼福井県派遣職員の併任解除・上藤正純・伊戸康清

新採用

興課観光振興室長・大久保克紀▼農業林業振興課課長補佐・荒矢大輔▼農業林業振興課課長補佐・松田信哉▼建設整備課湧水再生対策室長・松田智幸▼幹線道路課課長補佐・山田努▼建築宮繕課課長補佐・指岡哲郎▼教育委員会事務局▼教育総務課課長補佐・小林勝信▼富田公民館館長(兼)五箇公民館館長・清水宏樹▼和泉公民館館長・谷喜美江▼消防本部▼予防課課長補佐・福岡学▼総務課課長補佐・江川敏▼和泉分道所長・藤原史郎▼予防課課長補佐・永徳尚次

退職者(3月31日付)

▼畑中六太郎(企画総務部長)
▼山村英幸(大野・勝山地区広域行政事務組合事務局長)
▼中村吉孝(生涯学習課長(兼)大野市生涯学習センター館長兼大野市文化会館館長)
▼山吉尚美(健康長寿課)
▼荒木由香里(建築宮繕課)
▼山内晶世(生涯学習課)
▼下田知菜美(健康長寿課)
▼幾山裕介(市民生活課)
▼鳥山順一(富田小学校)
▼山本保和(建設整備課)
▼高崎浩道(大野・勝山地区広域行政事務組合)
総務課(☎64・4820)



新型コロナウイルス感染症 拡大防止へ 大野市議会が 市に要望書提出

4月8日、大野市議会(梅林厚子議長、堀田昭一副議長)は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市民の生命と健康、生活を守るため、石山市長に対して全面的な協力を約束し、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出しました。
☎ 議会事務局(☎64・4830)

定例市議会

令和2年度予算案や 令和元年度補正予算案などを可決

3月2日から24日まで開催された第417回市議会定例会では、177億6900万円の令和2年度一般会計予算案のほか、「大野市附属機関の設置に関する条例案」や、令和元年度一般会計補正予算案などが審議されました。令和2年度当初予算の内容は、4月号でお知らせしましたので、今号では、補正予算の概要をお知らせします。

令和元年度予算の補正
一般会計の歳入・歳出にそれぞれ4億3373万8000円を追加し、補正後の累計は192億8803万4000円となりました。

補正の主な内容は、▼各小中学校に通信ネットワークを整備するLAN設備工事に1億7788万6000円▼道の駅「越前おおの荒島の郷」に導入する米粉バームクーヘン製造備品の購入に1976万8000円▼暖冬により影響を受けた除雪関係業者の経営安定の一助として新年度に予定していた公共事業を前倒して切れ目のない発注を行う予算3270万円などです。

人事案件に同意
人権擁護委員候補者の推薦について、同意がなされました。
■人権擁護委員 三沢義光さん(花房)

6月定例会の日程をお知らせします

第418回市議会定例会が、6月1日から18日までの18日間開催されます。このうち本会議が開催されるのは4日間です。本会議の開会時間は、いずれも午前10時を予定していますが、開会前の会議により遅れる場合もあります。
☎ 議会事務局(☎64・4830)

本会議日程(案)	審議などの内容
6月1日(月)	議案上程、提案理由説明
8日(月)	一般質問
9日(火)	一般質問、請願・陳情上程
18日(木)	各委員長報告、質疑、討論、採決

※予定のため、変更になる場合があります

だま
騙されてる?と思ったら
消費者相談センターまで相談を

市消費者相談センター
(市民生活課内 ☎64・4831)

5月は消費者月間です!
豊かな未来へ
～「もったいない」から始めよう!～
令和2年度消費者月間統一テーマ(消費者庁)

消費者相談センターでは、商品やサービスなど消費生活全般に関する苦情や問い合わせを消費者から受け付けて、公正な立場で解決に協力しています。また、消費者として知っておくと良い知識や電話勧誘、訪問販売への対応方法などが分かる消費者教育講座も随時行っています。気軽に問い合わせてください。

大野市 令和元年度の
年間消費者相談件数 200件

市内で多かった相談トップ5

- 1位 はがきによる架空請求や電話による振り込み詐欺 43件
- 2位 インターネット通販(化粧品・健康食品・各種商品) 21件
- 3位 身に覚えのない架空請求メール 17件
- 4位 インターネット光回線契約 12件
- 5位 多重債務 9件

ほかにもこんなご相談が・・・

- 仮想通貨の話題に便乗した詐欺的な投資トラブルが続いています。
 - ・投資の実態や内容が分からない場合は取引しない!
 - ・必ず登録業者であることを確認する!
- ネットトラブルの中には、アプリで手軽に不用品を販売したり、安く手に入るフリーマーケットサービス(略してフリマ)利用のトラブルが増加しています。
 - ・フリマは個人同士の取引であり、原則として当事者間で解決することが求められています。運営会社の判断により、取引のキャンセルや返金のサポートをする場合もあります
 - ・利用規約のルールを守り、リスクも考えた上で冷静に取引しましょう
 - ※契約前に、周囲の人や消費者相談センターに相談してから判断しましょう

見守り新鮮情報

事例1 突然自宅を訪問してきた業者から、「新型コロナウイルス流行拡大の影響で金の相場が上がることは間違いない。すぐに金を買う権利を申し込んだほうがいい」と勧誘された。(80歳代 男性)

事例2 業者から「新型コロナウイルスの感染を防ぐために、行政からの委託で消毒に回っている」と電話があった。翌日も同じ業者から電話があり「新型コロナウイルス感染防止の資料を持参したい」と言われた。(80歳代 女性)

188 に電話だわ!

新型ウイルス 正確な情報をもとに 冷静な対応を

ひとこと助言

- 新型コロナウイルスに便乗した消費者トラブルの相談が寄せられています。
- 行政から委託されたという業者などからの怪しい電話や訪問、心当たりのない送信元からの怪しいメール・SMSなど、怪しい・おかしいと思うものには反応しないようにしましょう。
- 少しでもおかしいと感じた場合や、トラブルに遭った場合は、早めにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。
- 今後、新たな手口が現れる可能性があります。国民生活センターでは新型コロナウイルスに関連した情報発信を行っています(「国民生活センター コロナ」等で検索)。根拠のないうわさなどに混乱せず、正確な情報に基づいて冷静に対応することが大切です。

冷静に対応しよう

見守るくん

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第361号 (2020年3月12日) 発行：独立行政法人国民生活センター



受付時間 午前8時30分～午後5時(田・田・祝日、年末年始を除く)
場所 天神町3-24(市役所庁舎の三番通りを挟んで東側)
対象者 市内に住んでいて経済的な問題などで生活に困っている人(生活保護の受給者を除く)
 ☎ 市自立相談支援センター「ふらっと」
 (☎0120・932・763(フリーダイヤル))

「ふらっと」の取り組みを紹介します!

- ◆ **就労準備支援事業**
働きづらさを抱えた人に段階的な就労支援を行います。課題を一つ一つ丁寧に解決し、あなたの事情に寄り添いながら支援を行います。
対象 コミュニケーションに自信がない人、仕事の経験があまりない人、引きこもりがちの人など
支援内容 ボランティア活動、ものづくり、パソコン教室、仕事の体験、履歴書記入や面接マナー、自分にあった仕事探し
- ◆ **家計改善支援事業**
家計のやりくりがうまくいかない、借金があるなど家計に問題を抱える人からの相談に応じ、家計の状況を明らかにして生活

- の再生に向けた支援を行います。
対象 収入に比べて返済が多い人、何にいくら使っているのか分からない人、贅沢していないのに毎月の生活費が足りなくなる人など
- ◆ **フリースペース**
利用時間内であれば、好きな時に来て、好きな時に帰ることができます。ゲームやパソコン、読書など好きなことをして過ごせます。
利用日時 毎週困午後1時30分～3時30分
対象 「誰かに話を聞いてほしい」「仲間がほしい」などの悩みを抱えている人
利用方法 事前申込が必要です。「ふらっと」まで問い合わせてください

国民年金保険料は納期限までに納めましょう

令和2年4月分から令和3年3月分までの国民年金保険料は、月額1万6540円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードやインターネットなどを利用しての納付、便利でお得な口座振替もあります。

なお、国民年金保険料を未納のまま放置すると、強制徴収の手続きによって督促を行います。指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある人の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、市役所または福井年金事務所へ相談してください。

☎ 福井年金事務所 (☎0776・23・4518)

生活の困りごとは「ふらっと」へ相談を

市では、経済的な理由などで生活に困っている人が自立した生活を送ることができるよう、一人一人の状況に応じてお手伝いを行う自立相談支援センター「ふらっと」を開設しています。働きたくても働けない、住む所がない、電気・ガスが止まりそう、家族が家に引きこもっているなど「仕事」や「暮らし」などに関わるさまざまな困りごとに対して、専門の相談支援員が相談をお受けします。「ふらっと」に來られない場合には、相談支援員が訪問することもできます。相談は無料です。暮らしや生活で困っている人は、気軽に相談してください。



あっ宝んど	平成の湯	うらら館
住所 南新在家26-101 ☎ あっ宝んど (☎66・7900)	住所 下山63-2-24 ☎ 平成の湯 (☎78・2910)	住所 南六呂師169-136 ☎ うらら館 (☎67・7007)

3館 共通回数券で市の温浴施設を楽しもう!

市の温浴施設を楽しんでもらうため、「あっ宝んど」「平成の湯」「うらら館」の3館共通回数券(6回分)を作りました。皆さん、ぜひ利用してください。

- 発売開始** 各施設の臨時休館明け後～
- 発売場所** あっ宝んど、平成の湯、うらら館の各温浴施設窓口
- 回数券の価格** 大人(中学生以上) 3000円
大人(65歳以上の大野市民) 2500円
子ども(4歳以上) 1500円
- ※割引に当たる6枚目の回数券は購入したところでしか使えませんので注意してください



働き方改革 子育て支援 に取り組む企業を募集します!

市では、市内企業の生産性の向上や、人手不足を解消するため、平成30年度から働きやすい職場づくりに取り組む企業を「働く人にやさしい企業」として認定するとともに、その取り組みが特に優良と認められた企業を表彰しています。講師を招いて行う働き方改革セミナーと、市の事業説明会を合わせて行いますので、働きやすい職場づくりに関心のある企業は、ぜひ参加してください。

働き方改革セミナーおよび事業説明会

- 日時・場所** 新型コロナウイルス感染症の影響により未定のため、決まり次第、参加希望者に連絡します(時間は2時間程度)
- 内容**
 - 働きやすい職場環境づくりに向けた取り組みの事例
 - 従業員雇用を守るセーフティーネット制度 ほか
- ※認定企業には報奨金を授与します
- 講師** 社会保険労務士 伊藤佑樹さん
- 申込方法** 社名と参加者名をメールで申し込む
- 申込締切** 5月28日(木)
- ☎** 商工観光振興課 (☎64・4816)
電子メール shokokanko@city.fukui-ono.lg.jp



SDGs目標 No.11.住み続けられるまちづくりを

委員を募集します 大野市都市マスタープラン改訂委員会

平成23年度に策定した大野市都市マスタープランを改訂します。広く市民の皆さんの意見を反映するために改訂委員会の委員を募集します。この委員会は、都市マスタープランの改訂に向けた研究、提案を行う組織です。会議は主に平日の夜間、年4回程度開催する予定です。



都市マスタープランとは?

自治体自らの創意工夫と住民の意見反映をもとにまちづくりの具体的なビジョンを確立し、地域のあるべき都市像を示すものです。また、課題に応じた整備方針、都市生活、経済活動などを支える都市施設の計画を総合的に定める都市計画の方針です。令和4年度の夏までに計画の改訂を行います。

若い世代や女性の皆さんもぜひ応募してください



- 対象** 市内在住の20歳以上
- 募集人数** 2人
- 任期** 委嘱日から令和4年7月までの予定
- 応募方法** 都市計画について考えていることを400字程度にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号およびまちづくり活動などに関する経歴があれば記入した

- 申込書と一緒に建築営繕課まで持参か郵送、または電子メールで送る(様式は任意)
- 締切** 5月20日(木)午後5時必着
- ☎** 建築営繕課 (☎64・4815) ※市役所1階⑩番窓口
- 電子メール kenchiku@city.fukui-ono.lg.jp
- 〒912-8666(住所は書かなくても届きます)

SDGs目標 No.11

交通指導員を委嘱しました

市では、交通指導員を委嘱しました。地域住民に正しい交通ルールとマナーの啓発や指導を担当してもらいます。任期は4月1日から令和4年3月31日までです。

交通指導員

- 穴田正一、石川直明、岡崎佐採、加藤之英、加藤正徳、木谷実、辻豊治、稲郷一郎、中兼富貴栄、中村恵子、南部和子、西田與司男、細谷初代、松田禮子、水谷光一、宮下保男、向川和彦、村上誠二、山口忠憲、山腰とし子、山田太郎、山田政子、山本正義(敬称略、五十音順、市職員は除く)
- ☎** 市民生活課 (☎64・4831)



雲海を楽しむライブカメラが寄贈されました

市のブランド発信に長く携わる中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社から越前大野城天守に設置するライブカメラが寄贈されました。ライブカメラの映像は、動画投稿サイト「ユーチューブ」で配信しています。普段は城下町の様子を、市内に霧が立ち込めたときには越前大野城から見る雲海を楽しむことができます。

越前大野城雲海カメラ 検索

☎ 観光振興室 (☎64・4817)



お知らせ

新型コロナウイルス感染症に関連した人権配慮へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大が続くなか、皆さんを含め、誰もが感染者や濃厚接触者となり得る状況です。感染者や濃厚接触者、診療に携わった医療機関やその関係者などに対し、誤解や偏見、不当な差別があつてはなりません。不確かな情報に惑わされて人権侵害につながるのではないよう、国や地方自治体が発表する正しい情報に基づいた冷静な対応をお願いします。

健康長寿課 (☎65・7333)

B型肝炎患者への救済

集団予防接種により、B型肝炎ウイルスに感染したと認められる人に、国から給付金が支給されます。給付金請求に関して、無料電話相談を行います。

日時 5月12日(因)正午～午後5時

☎ B型肝炎北陸弁護士 (☎0776・30・1371)

学びの里「めいりん」施設利用調整会議を開きます

10月から令和3年3月までの期間に、大会やイベントなどで学びの里「めいりん」の利用を予定している個人や団体関係者は出席してください。

期間 6月26日(金)午後7時～

場所 学びの里「めいりん」

☎ 生涯学習課 (☎65・5590)

教室・講座



弓道体験教室

弓道を基礎から学び体験します。弓道に興味のある人はぜひ来てください。

日時 5月16日(土)午後7時30分～9時

場所 エキサイト広場

受講料 無料

持ち物 動きやすい服装、靴下など

申込方法 問い合わせ先に午後7時30分～9時の間に電話する

その他 施設の開館状況により変更・中止する場合があります

☎ 市弓道協会 石本さん (☎65・1601)

弓道初心者教室

日時 5月19日～6月19日の(因)全10回(午後7時30分～9時)

場所 エキサイト広場

受講料 無料(ただし、施設利用料は必要)

持ち物 動きやすい服装、靴下など

申込方法 問い合わせ先に午後7時30分～9時の間に電話する

その他 施設の開館状況により変更・中止する場合があります

☎ 市弓道協会 石本さん (☎65・1601)

今月号の

「おおの子育てつうしん」
はお休みします



市営住宅などの入居者募集

募集物件	募集戸数	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅	コーボ花山(牛ヶ原)	15戸(1DK)、4戸(2DK)	随時 光明寺福祉会 (☎65・7132)
市営住宅	国時団地(国時町)	4階1戸(3DK)	5月1日(金)～15日(金) 建築営繕課 (☎64・4815)
	中挾団地(中挾3丁目)	2階1戸(2DK)	
定住促進住宅	国時団地(国時町)	5階1戸(3DK)	
優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町)	1戸(2LDK)	随時

※1 家賃は収入に応じて変動します
※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

募集

ごみの第4日曜日受け入れ

日時 5月24日(因)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

※5月2日(土)～6日(因)振替日は受け入れできません

場所 ビュークリンおくえつ

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

ゴールデンウィークに予定していたお買物券の配布を中止します

県内での新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月2日(土)～6日(因)振替休日(予定していた九頭竜湖駅でのお買物券の配布は中止します。

☎ 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会(建築営繕課内) ☎64・4815

「山菜フードピア」と「九頭竜新緑まつり」を中止します

5月9日(日)、10日(因)に開催を予定していた「第32回七間朝市山菜フードピア」と5月16日(土)、17日(日)に開催を予定していた「第34回九頭竜新緑まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止します。

なお、九頭竜新緑まつりについては、同日に予定していた臨時列車の運行とお買物券の配布も中止します。

☎ 商工観光振興課 (☎64・4816)

※臨時列車の運行の問い合わせは建築営繕課 (☎64・4815)まで

健康経営ライブオンセミナーを中止します

5月14日(因)に予定していた健康経営ライブオン実践セミナー2020は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止します。

☎ 健康長寿課 (☎65・7333)

古文書、絵図を探しています

市では、先人たちが残してくれた大切な文化遺産を記録・保存し、後世へ継承するため大野の歴史を伝える古文書や絵図を探しています。資料の収集に協力できる人は連絡してください。

探している古文書・絵図

- 明治以前の歴史
- を伝える古文書
- 城下町や村の様子
- 子を著した絵図

☎ 文化財課 (☎65・5520)

電子メール bunka@city.fukui-ono.lg.jp



『奥越史料第36号を発刊しました』

郷土の歴史や、自然などについての論文集『奥越史料』第36号を発刊しました。市の文化財に関する諸機関である市文化財保護審議会の委員が専門的な見地で執筆しています。

ぜひ、郷土の理解に役立ててください。

販売場所 歴史博物館

販売価格 500円

☎ 文化財課 (☎65・5520)



耐震改修などの助成内容を一部変更

本年度から助成制度内容が一部変更になります。詳しくは問い合わせください。

- ◆木造住宅全体の耐震改修補助
補助率 変更なし(改修費用の80%)
上限額 100万→120万円
- ◆伝統的な古民家の耐震改修補助
補助率 改修費用の23%→80%
上限額 150万→170万円
- ◆ブロック塀などの除去
補助率 変更なし(改修費用の50%)
上限額 5万→10万円

☎ 建築営繕課 (☎64・4815)

軽自動車税・自動車税減免申請の期限を1カ月延長します

納税義務者が身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳を所持している場合、条件を満たしていると申請により、軽自動車税(種別割)または自動車税(種別割)の減免を受けることができます。減免を受けることができるのは、自動車の種別に関わらず対象者1人につき1台です。

令和2年度に限り、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、減免申請の期限をともにも6月30日(因)とします。

減免対象や申請方法など詳しくは問い合わせください。

☎ 軽自動車税 税務課 (☎64・4811)

☎ 自動車税 県税事務所 (☎0776・21・8274)

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
(2枠2万円)

問い合わせ先
秘書広報室
(☎64・4825)

広告

子育て支援センターの行事

☆育児相談(電話・メールで受け付けています)

日時: 毎週(因)～(因)前9～後5
場所: 地域子育て支援センター(結とびあ内)

☎ 地域子育て支援センター(結とびあ内) (☎65・7188)
Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時: 随時開催 前9～後4
※5月6日まで臨時休館

☎ 児童デイサービスセンター(結とびあ内) ☎65・8535

ふるさと大野今昔物語



穴馬ぜんまい：昭和55年撮影
山で採取したぜんまいを茹でた後、むしろに広げて天日干ししている様子です。近頃ではこのような作業を玄関先で見かけることはすっかり減ってしまいました。
(提供：和泉支所)



給食運搬車：昭和43年撮影
昭和43年5月、給食運搬車「しらかば号」が導入されました。給食センターで調理された給食を運搬車から朝日小学校の児童が給食運搬用のアルミの大きなケースで運んでいます。
(提供：和泉支所)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習課 (☎65・5590)

子育て支援情報誌に掲載する広告を募集します

募集内容 子育て支援に関する法人・団体などの広告
掲載誌 年1回6月に発行する「市子育て支援情報誌」
広告サイズ 縦13号×横17号
掲載数 4枠(ただし、1法人・団体1枠)
掲載料 1枠1万円
募集締切 5月8日
☎ 福祉こども課 (☎64・5142)



職業訓練センター 各種講座案内

各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料が掛かります ☎ 職業訓練センター (☎65・6840)

◆日商簿記2級受験対策講座

簿記検定2級の合格を目指します。より高度な簿記の能力を習得したい人、法人レベルでの経理に関する実務能力を求め人向けの講座です。簿記検定3級の知識が必要です。検定は大野商工会議所で11月15日回実施。受験には各自で申し込んでください。

日程 5月16日～11月14日の隔週
日(全13回)(7月11日は休み)
時間 午前10時～午後5時
受講料 5万円
締切 5月1日
その他 テキスト代は1万450円

に、文字入力や文章作成など基本操作を万遍なく学びます。文章を作成・編集したり、また図を挿入した文章なども作成できます。

日程 5月27日～6月26日の日(全10回)
時間 午後1時30分～3時30分
受講料 1万円
締切 5月13日
その他 テキスト代は2200円

◆洋裁講座

ブラウス・スカート・パンツ・ジャケットなど洋服の製作を学びます。
日程 6月4日～11月26日の日(全24回)(7月23日と8月13日は休み)

◆ワード入門 Office2019

ワードを初めて使う人を対象

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 3万円
締切 5月21日

◆リーダー向け 職場に生かすアンガーマネジメント

イライラして上手く指導できない、部下が辞めてしまうなど職場の雰囲気が悪くなっていますか。アンガーマネジメントを学ぶことで、怒りの感情をコントロールして部下指導強化、パワハラ防止に生かします。

日時 6月16日(日)午後7時～9時
講師 加藤裕美さん
受講料 3000円
締切 6月2日

お仕事探しのことなら「ハローワーク大野」へ

～ただいま受講生を募集中～
応援します。あなたのスキルアップ!



◆IT初級科

訓練期間 6月5日～9月4日
場所 職業訓練センター
訓練内容 アプリケーションソフトの基本操作から応用操作
締切 5月20日

◆介護労働講習

訓練期間 6月2日～11月10日
場所 県社会福祉センター(福井市)
訓練内容
①介護分野への就職に役立つ知識と技術を学ぶ
②実務者研修450時間に加え、現場実習、就職支援などを含む合計105日間の講習
締切 5月15日
※雇用保険受給者で残日数が一定以上である人に限る

このほかにも、大野市内から通える範囲で多数コースがあります。

訓練とお仕事探しに関する問い合わせはハローワーク大野まで
☎ ハローワーク大野 (☎66・2408) 〒912-0087大野市城町8-5
※相談時間は午前8時30分～午後5時15分。日祝日は休み

読書のススメ



「夜間中学へようこそ」
山本悦子 著
岩崎書店

中学1年生の優菜の祖母が、突然「夜間中学に行く」と宣言するところから物語は始まります。実は祖母は戦後の混乱のため学校に通えず、読み書きがまともにできなかったのです。

その祖母が学校に通い始めて程なく足をけがしてしまい、優菜が付き添いとして夜間中学に通うこととなります。そこで、祖母のような老人や外国人労働者、そして昼間の中学校で不登校になった若者たちと出会います。彼らの個性的で、優しい気持ちや、学ぶことに熱心な姿勢に、優菜は学ぶ道も生き方も、一つではないということを知ります。学びたいという気持ちを持った人たちの姿が素敵で、また学べる環境にいる有り難さを感じる1冊です。

みんなの図書館

◆新着図書

◆ファンフィクション

サル化する世界(内田樹)君から、動け。(佐々木常夫)病気にかかるお金がわかる本(富中雅子・黒田尚子)石坂洋次郎の逆襲(三浦雅士)笑って生ききる(瀬戸内寂聴)ライクシオン

発注いただきました! (朝井リョウ)ダーク・ブルー(真保裕)夜がどれほど暗くても(中山七里)あたしの拳が吼えるんだ(山本幸久)三年長屋(梶よう子)

◆児童書

恐竜ガールと情熱博士と(祇川学)ブレタと立ち上がるう(ジャンネツ)ケルトとローマの息子(サトクリフ)歴史とは靴である磯田道史)夢と冒険の旅 世界一周ガイド(吉田友和)

◆絵本

うさぎのバレエだん(南塚直子)いち(荒井真紀)ようこそーこはみんなのがっこうだよ(カウフマン)あつくんとテコやしき(垂石眞子)ケロリンピック(古川裕子)



人力車を引いて25年目 こぶし組の新たな挑戦！

3月20日の春分の日、人力車運行を行っている市民グループ「こぶし組」が活動25周年目となる今季の活動をスタートさせました。

また、この節目に合わせ、AI技術を活用したモバイル型コミュニケーションロボットの可能性を探るための実証実験も始めました。ロボットは全長約20センチとポケットに収まる大きさ。人力車に乗客と同乗し、観光スポット近くを通るとロボットがしゃべり出します。乗客と車夫の会話を弾ませやすくして楽しんでもらうことを狙いにし、半年間の実証実験をした上で本格導入する予定です。

水のがっこうが開館 古民家を改修して水の研究施設に

3月22日、国連が定めた“世界水の日”に合わせて、地下水や湧水文化について総合的に学べる施設「越前おおの 水のがっこう」が明倫町(3-42)に開館しました。

この施設は、「水の教育」「水環境の保全・継承」「水によるブランド化」を3本柱として、豊かな水環境への自信と誇りを市内に浸透させることを目的に古民家を改修して建てられました。なお、入館は無料。市民が気軽に集える憩いの場としても活用していきます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月6日まで臨時休館しています。以降も状況により休館の期間が変更になる場合があります



観光事業に尽力 地域おこし協力隊 村田さんが退任

3月27日、地域おこし協力隊として約3年間活動し、この春退任する村田悠紀子さんの活動報告会と退任式が市役所で行われました。

村田さんは大阪府吹田市出身。平成29年5月から本市の地域おこし協力隊として着任して以降、大野市観光協会に勤務し、県内外から観光客を誘客する事業や商品開発事業などに尽力しました。

「一番思い入れがあるのは紅葉めぐりのバスツアー。

お客さんへのアテンドを通じて、ますます大野のことが好きになった」と話した村田さん。今後は、職探しを行いながら引き続き大野市民として定住する予定です。

さらなる健康づくりを！ 大野市とあわら市が大塚製薬と連携

3月30日、大塚製薬株式会社(東京都)と本市は「健康づくりに関する包括連携協定」を締結しました。締結式は同社福井出張所で行われ、本市の石山市長とあわら市の佐々木市長、同社の名古屋支店の井上支店長の三者が協定書にサインしました。

本協定により、今後は同社との連携を通じて、健康づくりに関する事業をはじめ、熱中症対策やスポーツ推進、災害時における協力など幅広く取り組んでいくこととしています。

なお、同社と県内市町が協定書を締結するのは初めてのことです。



災害時における要配慮者をサポート 福井県民生活協同組合と協定を締結

3月30日、県民生活協同組合(県民せいきょう)と本市は「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結しました。

本協定により、天神町にある県民せいきょうの高齢者要介護施設「大野きらめき」が市内9施設目の福祉避難所として新たに指定されました。福祉避難所として指定することで、災害などが発生した際、体育館などの一般的な指定避難所で滞在が困難な人を、バリアフリー環境が整った介護福祉施設で受け入れることが可能となります。

なお、県民せいきょうとは「災害時における生活物資の供給協力等に関する協定」を平成24年にも結んでいます。

4月8日は本市の大火記念日 防火パレードで注意喚起しました

市が「大火記念日」に制定している4月8日、市民へ防火を呼び掛けるため、消防車両による防火パレードを行いました。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本来予定していた市消防総合訓練を変更。はしご車や救急車などの消防車両4台が連なり、市内を巡回する「防火パレード」を行うことにより、市民の皆さんに防火を訴えました。

また、巡回の途中で訓練に参加する予定だった市内9つの保育園やこども園を訪問。園児らにも直接、防火を呼び掛けました。



60th anniversary



JR越美北線



JR越美北線は今年の12月15日で還暦を迎えます。本連載では越美北線のおゆみを振り返ります。

越美北線開業 60周年記念

第3回 三八豪雪が区間延長のきっかけに

♪線路は続けよ
いつまでも

●三八豪雪との闘い

越美北線が開業した昭和35年から3年後の昭和38年、正月から降り続いた雪はやむことなく積もり、2月4日には最深積雪量288センチを記録しました。

この間、各種交通機関が完全にストップしてしまい、本市は約1カ月の間「陸の孤島」と化してしまいます。

越美北線には、ロータリー車、ラッセル車が投入されたほか、自衛隊員250人に加え、国鉄や市の職員、民間人合わせて約



三八豪雪時の五番通りの様子
(提供：伊藤武夫さん)

1000人が除雪作業にあたり、2月13日ようやく福井一大野間を開通させることができました。当時の終着駅である勝原駅まで開通したのは3月4日のことでした。

この三八豪雪で和泉村が孤立したことも一つのきっかけとなり、勝原から朝日までの延伸工事が始まり、昭和47年12月15日に勝原―九頭竜湖間が開通。ここでようやく現在の越美北線の姿ができていきます。



越前大野駅付近の線路を除雪する消防団員
(提供：市消防本部)

市民のうごき

令和2年4月1日現在(前月比)

世帯数	1万1768世帯 (-16世帯)
人口	3万2630人 (-143人)
〈男〉	1万5586人 (-71人)
〈女〉	1万7044人 (-72人)

◆3月中の内訳

転入	119人	出生	16人
転出	231人	死亡	47人

今月のスナップ



本市もSDGsに
取り組んでいます!

編集後記

本紙面の8、9ページで紹介している「SDGs」。世界が同じ問題を共有し、2030年までに17の目標(ゴール)を達成しようとする取り組みです。一つの目標に向かい、せっかくなるとまった世界を引き裂くかのよう突如現れた魔のウィルス：世界的大流行の危機的状況ですが、SDGsをきっかけに一丸となった各国の信頼関係があれば、この危機を乗り越えられと信じています。



新型コロナウィルスを蹴散らすかのごとく、トラクターが動き出した。いつもと変わらぬ光景だが、今年は正体不明のウィルスが全世界に感染する非常事態になった。農業も少なからず影響があるだろうが、食糧供給は国民の不安を和らげる意味でも頼もしい限りだ。密閉・密集・密接に注意して頑張ってほしい▼今年4月に県内10JAが合併してJA福井県が発足。低金利による信用事業の低迷や施設の老朽化、農業者の高齢化など農業を取り巻く環境が厳しくなっている。大規模な組織化により流通コストを削減し、農家所得を上げることにより、持続可能な農業を目指すという▼思えば今から三、四十年前に、旧農協の組合長が「農協農場」を提言したことを思い出した。壮大な計画だと思っていたが、その後に農業生産組織が各地で誕生し、個人経営者は激減。今日に至っては、その生産組織が高齢化に加え、後継者が育たない。「農協」ができた今、「農場」も視野に入れて生産組織の再整備が必要ではないか▼JA福井県の組合長は「福井の農業と暮らしがいつまでも安心して続けられるよう、地域とともに活動していく」と述べた。大いに賛同したい▼特に、地域とともに活動していくことはとても重要だ。JAや生産組織と地域がどのようなつながりを築いていくのかを真剣に考えたい(一・M)